



平成25年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成24年6月25日

上場会社名 株式会社CFSコーポレーション 上場取引所 東
 コード番号 8229 URL http://www.cfs-corp.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 岳彦
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 上田 晃一 TEL 045 (476) 7474
 四半期報告書提出予定日 平成24年7月3日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第1四半期の業績（平成24年2月21日～平成24年5月20日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第1四半期	25,479	2.1	△144	—	△63	—	△47	—
24年2月期第1四半期	24,964	—	442	—	594	—	△529	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第1四半期	△1.37	—
24年2月期第1四半期	△15.28	—

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益につきましては、潜在株式は存在しておりますが1株当たり四半期純損失を計上しているため記載しておりません。

2 23年2月期第1四半期は連結財務諸表を作成し財務諸表を作成していないため、24年2月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年2月期第1四半期	44,585	20,854	46.7
24年2月期	43,304	21,052	48.6

(参考) 自己資本 25年2月期第1四半期 20,840百万円 24年2月期 21,041百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	4.00	—	4.00	8.00
25年2月期	—	—	—	—	—
25年2月期(予想)	—	4.00	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年2月期の業績予想（平成24年2月21日～平成25年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	55,000	4.7	800	△23.7	900	△26.9	300	—	8.65
通期	112,000	—	2,300	—	2,500	—	1,000	—	28.85

(注) 1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

2 平成25年2月期は12カ月と8日の変則決算となるため、通期の対前期増減率は記載しておりません。

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年2月期1Q	34,684,678株	24年2月期	34,684,678株
25年2月期1Q	20,767株	24年2月期	20,767株
25年2月期1Q	34,663,911株	24年2月期1Q	34,662,066株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報 (その他) に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(3) 追加情報	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第 1 四半期累計期間	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) セグメント情報等	6
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるドラッグストア業界は、大きな傷跡を残した東日本大震災の復興が遅れるなか、消費の立ち直りが一部に見られるものの、季節品の需要低迷、企業間競争の激化等から、総じて厳しい状況となりました。

このようななかで、当社は中期3ヵ年経営計画の2年目の取組を強化し、既存エリアの収益力強化では調剤併設化を含め狭域商圈対応店舗へ向けた改装の実施、営業時間の延長、食品ゾーンの強化を進めるとともに、成長へ向けた新規出店に引き続き注力しました。

当第1四半期累計期間における売上高は、過年度の新規出店効果や特に取組強化している調剤部門の売上高が前年同期比13.8%増と引き続き順調に推移したものの、花粉飛散量の減少等による季節品の需要低迷の影響から前年同期に比し2.1%の伸びとなりました。売上総利益額は薬価改定の影響もあって微増となりました。一方、販売費及び一般管理費は、成長戦略の実現に向けて取組んでいる新規出店や積極的な改装に伴う一時的な経費負担、6年制薬学部卒業生の採用を大幅に増やしたことにより増加となりました。

店舗につきましては、自然採光や置換空調システムを取り入れた環境配慮型店舗の「小塚店」(名古屋市中川区)や、新業態店舗の「れこっず茅ヶ崎小和田店」(神奈川県茅ヶ崎市)、「れこっず中山店」(横浜市緑区)の相次ぐ出店を含め、神奈川県3店舗、埼玉県1店舗、愛知県2店舗を出店いたしました。また、調剤併設等の大型改装を4店舗、狭域商圈対応した全面改装を4店舗で実施いたしました。

これらの結果、当第1四半期累計期間の売上高は254億79百万円(前年同期比2.1%増)となりましたが、営業損失は1億44百万円(前年同期は4億42百万円の営業利益)、経常損失は63百万円(同5億94百万円の経常利益)、四半期純損失は資産除去債務会計基準適用による影響額等の特別損失がなくなったことから47百万円(同5億29百万円の四半期純損失)になりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は、前事業年度末と比較して12億81百万円増加し、445億85百万円となりました。これは、主に店舗数の増加等により「商品」が5億38百万円、「有形固定資産」が3億30百万円増加したこと等によるものであります。

負債は、法人税等の支払いにより「未払法人税等」が8億41百万円減少したものの、「買掛金」が8億45百万円、「短期借入金」が10億円増加し、前事業年度末に比べ14億80百万円増加し、237億31百万円となりました。

純資産は、配当金の支払い等により「利益剰余金」が1億85百万円減少したこと等から、前事業年度末に比べ1億98百万円減少し、208億54百万円となりました。この結果、自己資本比率は前事業年度末から1.9ポイント低下し46.7%となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年4月5日付にて発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報 (その他) に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成24年2月20日)	当第1四半期会計期間 (平成24年5月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,244	2,448
売掛金	2,609	2,478
商品	11,681	12,220
その他	4,073	4,345
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	20,608	21,492
固定資産		
有形固定資産		
建物	12,755	13,028
減価償却累計額	△7,893	△8,056
建物(純額)	4,862	4,971
土地	3,531	3,531
その他	6,791	7,155
減価償却累計額	△4,385	△4,527
その他(純額)	2,406	2,627
有形固定資産合計	10,800	11,130
無形固定資産	674	727
投資その他の資産		
差入保証金	9,284	9,336
その他	2,062	2,023
貸倒引当金	△125	△125
投資その他の資産合計	11,221	11,235
固定資産合計	22,696	23,093
資産合計	43,304	44,585
負債の部		
流動負債		
買掛金	9,486	10,332
短期借入金	1,000	2,000
1年内返済予定の長期借入金	2,260	2,230
未払法人税等	895	53
賞与引当金	456	819
ポイント引当金	1,127	1,161
その他	2,877	3,126
流動負債合計	18,104	19,724
固定負債		
長期借入金	1,100	1,100
資産除去債務	886	901
その他	2,160	2,005

(単位 : 百万円)

	前事業年度 (平成24年 2 月20日)	当第 1 四半期会計期間 (平成24年 5 月20日)
固定負債合計	4,147	4,007
負債合計	22,251	23,731
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,092	7,092
資本剰余金	6,377	6,377
利益剰余金	7,671	7,485
自己株式	△13	△13
株主資本合計	21,127	20,941
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△85	△100
評価・換算差額等合計	△85	△100
新株予約権	11	13
純資産合計	21,052	20,854
負債純資産合計	43,304	44,585

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成23年2月21日 至 平成23年5月20日)	当第1四半期累計期間 (自 平成24年2月21日 至 平成24年5月20日)
売上高	24,964	25,479
売上原価	17,553	18,064
売上総利益	7,410	7,414
販売費及び一般管理費	6,968	7,558
営業利益又は営業損失 (△)	442	△144
営業外収益		
受取利息	8	8
受取配当金	131	60
その他	35	50
営業外収益合計	175	119
営業外費用		
支払利息	13	12
その他	8	26
営業外費用合計	22	38
経常利益又は経常損失 (△)	594	△63
特別損失		
減損損失	14	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	569	—
その他	348	—
特別損失合計	932	—
税引前四半期純損失 (△)	△337	△63
法人税、住民税及び事業税	217	57
法人税等調整額	△24	△74
法人税等合計	192	△16
四半期純損失 (△)	△529	△47

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社は、ドラッグストア事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。